

TV同期信号処理

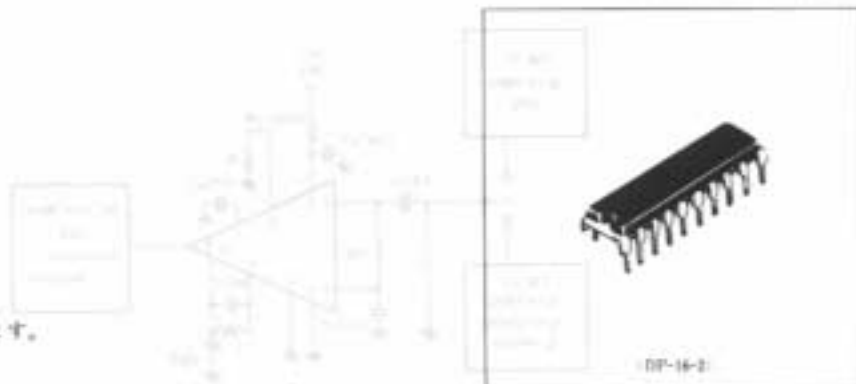
HA11235-01A (1987.12.27) (1988.12.27)
 1988.12.27 (1989.12.27)

■機能

- 同期分離
- 水平AFC
- 水平発振
- X-線防止
- 垂直発振
- 垂直ドライブ

■特長

- 外付部品数が少なくすみずみ。
- 同期分離出力: 10Vp-p
- 水平ブロックにボルテージレギュレータを内蔵しています。
- 水平AFCのDCループゲイン: 7.5kHz/rad.
- 出力段からの正帰還を除去するため、垂直発振に無安定マルチバイブレータを用いています。
- 垂直出力をドライブするための垂直発振の波形整形は、垂直段に1個の高品質(タンタル)な容量を必要とするだけです。
- 垂直出力段は端子3つにDC帰還することにより安定となります。
- 垂直リニアリティの調整は不用です。



■絶対最大定格 (Ta=25°C)

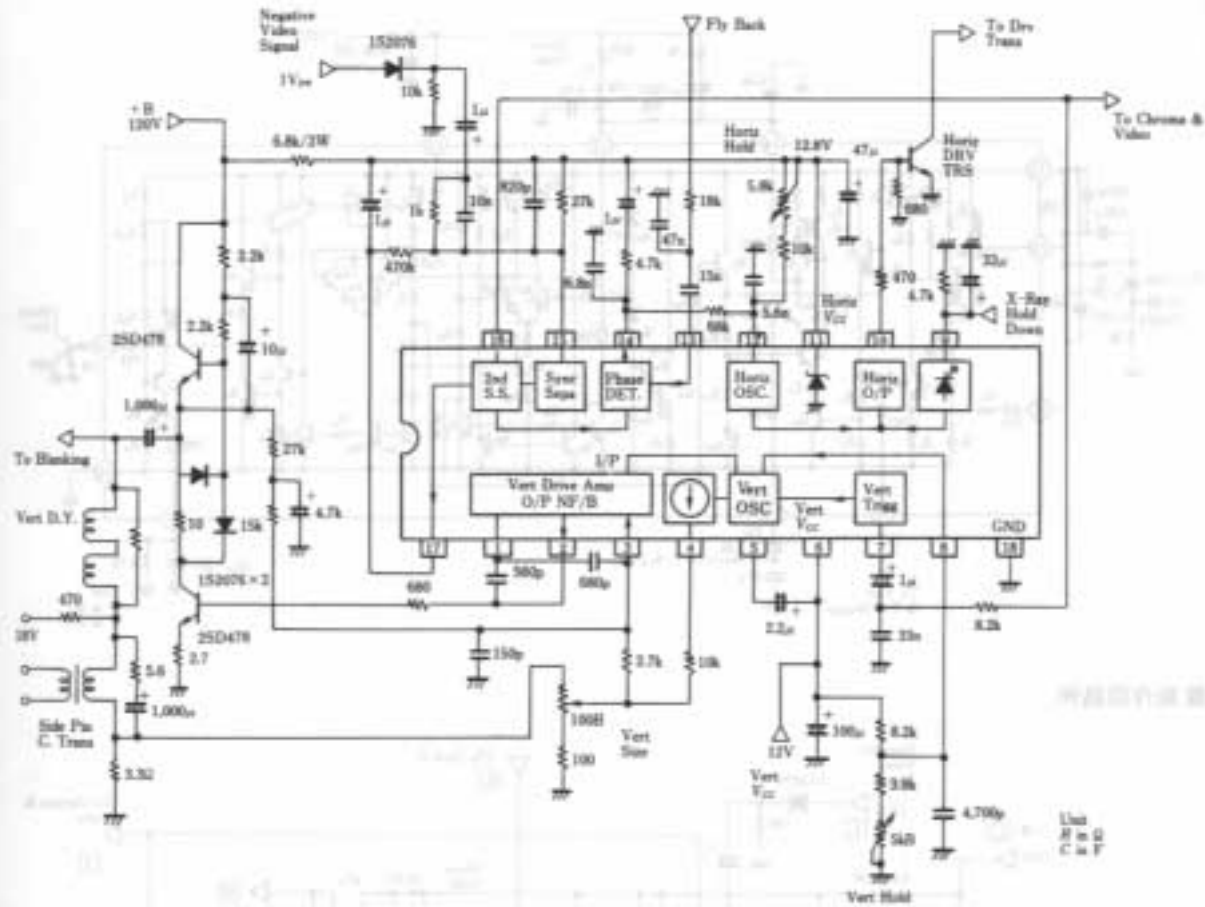
項目	記号	定格値	単位
電源電圧	V _{CC}	16	V
出力電流 (端子2, 10, 16)	I _O	20	mA
許容損失*	P _T	500	mW
動作温度	T _{op}	-20~+75	°C
保存温度	T _{stg}	-55~+125	°C

* Ta=25°Cにおける許容損失

■電気的特性

項目	記号	測定条件	min	typ	max	単位	
ライン回路	制御電圧	V ₁	I _{CC} =15mA	—	12.8	—	V
	電源電流	I _{CC}		—	15	—	mA
	自走周波数	f ₀	R ₁₈ =12.6kΩ, C ₈ =0.0056μF	14734	15734	16734	Hz
	引込み範囲	Δf ₀		±450	±650	—	Hz
	AFCループ利得	f _c		577.5	750	1070	Hz/μs
	温度係数	Δf ₀ /ΔT		-6.0	-3.0	0	Hz/°C
	出力パルス幅	t _{av}	端子10	22.5	25.0	27.5	μs
フレーム回路	自走周波数	f ₀	R ₁ =5k2Ω	55	60	65	Hz
	引込み範囲	Δf ₀		—	-10	-7.5	Hz
	温度係数	Δf ₀ /ΔT		-0.03	0	+0.03	Hz/°C
同期分離	入力電圧センサ値	V ₁	負方向同期	0.2	—	—	V
	出力電圧	V ₀	ピーク・ピーク値	8.0	10.0	—	V
	出力パルス幅	t ₀	端子16	4.5	5.0	5.5	μs

■ ブロックダイアグラム



■ 回路構成 (Vertical Oscillator & Driver)

